



いうことだが、誰が取り付けを行うのか。また、どれくらいの件数を考えているのか。

**答** 約五百世帯を予定している。器具の取り付けは自主防災会の方の協力を得ながら進めたいと考えているが、必要があれば、ヘルパーの方にも協力をお願いし、地域ぐるみの施策としていきたいと考えている。

**●教育費**

**学校図書の実**

**問** 学校予算とは別枠で図書の実費が組まれたというのだが、どのように使われるのか。

**答** 予算措置された三百万円のうち、百五十万円を均

等に、残り百五十万円を見童生徒数割で各学校に配分する。図書の購入については、児童生徒にも購入する本の選定に参加させていくという方向で進めていきたいと考えている。

**■歳入**

**滞納処理額のアップを**

**問** 税滞納額が増える中、滞納繰越分の収入金額の見積もりが少ないのではないのか。

**答** 現年分の滞納を最優先で処理していく中で、滞納繰越分の数字を上げるのは大変難しい。しかし、財源確保の面からも市税を確実に納めていただくことが肝心であるので、滞納処理については最大限の努力をしていく。

**●水道事業会計**

年度末給水栓数は二万九千五百五十一栓、一日平均給水量は二万八千五百八<sup>㎡</sup>とされています。収益的収支は八千九百万円の黒字予算となっています。

**●病院事業会計**

一日平均患者数を、入院は三百六十三人、外来は

**■他会計への繰出金**

会計名	一般会計繰出金	ボート会計繰出金
国民健康保険事業	4億円	
老人保健	3億7,400万円	
介護保険事業	5億1,040万円	
土地区画整理事業	9億4,500万円	
下水道事業	7億1,000万円	5億円
水道事業		1,000万円
病院事業		11億3,000万円
合計	29億3,940万円	16億4,000万円

**陳情**

- 政府に「平和の意見書」の提出を求める陳情書  
提出者 とよはし『地球村』 手嶋修次氏  
審査結果 聞きおく
- 森林・林業政策の充実を求める陳情書  
提出者 全林野労働組合名古屋地方本部愛知分会  
執行委員長 和田昌樹氏  
審査結果 聞きおく

**条例の改正**

**●市特別会計設置に関する条例の一部改正**

**交通災害共済事業特別会計を廃止**

平成十二年度に終了した交通災害共済事業の清算に伴い、市交通災害共済事業特別会計が廃止されました。

**●市手数料条例の一部改正**

**住民基本台帳カード交付手数料五百円など**

住民基本台帳ネットワーク

万円で、内訳は右表のとおりです。

クシシステムの第二次稼働が平成十五年八月二十五日から始まることに伴い、住民票広域交付手数料、住民基本台帳カード交付手数料が定められました。

住民票広域交付手数料は、蒲郡市以外の住民に対して住民票の写しを交付する場合の手数料で、一通につき二百円、住民基本台帳カード交付手数料は転入転出時の特例、住民票の写しの広域交付、公的個人認証サービス等に利用するもので、五百円と定められました。

このほか、四月一日から精神障害者居宅生活支援事業が始まることによる精神障害者短期入所事業に係る手数料の決定など、手数料条例の一部改正が行われました。

**●総務委員会での主な質疑**

**問** 住基カード交付手数料を五百円と決めた根拠は。

**答** カードの交付には、ICカード購入原価と人件費、消耗品費など合わせて二千百円程度の経費が必要となりますが、国が一件あたり五百円程度が適当としており、これを超える部分について